



平成 27 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社雑貨屋ブルドッグ
代表者名 代表取締役 久岡 卓司
(J A S D A Q ・ コード 3 3 3 1)
問合せ先 取締役 細見 克行
(TEL. 0 6 - 6 2 6 0 - 5 5 0 5)

特別損失の計上に関するお知らせ

平成 27 年 8 月期第 3 四半期累計期間（平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日）において、下記のとおり特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 「減損損失」の計上

閉鎖店舗に係る建設協力金にかかる将来利息相当額を長期前払費用として計上しておりましたが、対応する賃貸借契約の解約により減損処理を実施し、1 百万円を計上しました。

また、売却を検討する資産につき不動産鑑定を実施し、評価額が帳簿価格の 50%を下回った資産につき減損処理を実施し、33 百万円を計上しました。

2. 「賃貸借契約解約損」の計上

店舗閉鎖に伴う、「敷金及び保証金」の回収不能見積額及び解約違約金見積額の引当金繰入額として 16 百万円を追加計上しております。

3. 今期の業績に与える影響

その他、解約不能リース物件が合意解約できたことに伴い「その他流動負債」を戻し入れ、「閉店損失」73 百万円が減少しております。

これらの総額として平成 27 年 8 月期第 3 四半期累計期間の特別損失計上額は、平成 27 年 8 月期第 2 四半期累計期間（平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）における特別損失計上額 473 百万円より 21 百万円減少し、451 百万円となっております。

また平成 27 年 4 月 14 日付「第 2 四半期累計期間における業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」における「2. 平成 27 年 8 月期通期業績予想数値の修正（平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）」の業績に与える影響は、他の要素と総合的に勘案し軽微となっております。

※なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断した数値であり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上